

平成 29 年度公衆衛生事業部「基本研修・実務研修」開催要領

趣 旨 管理栄養士・栄養士は科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキルの向上を図り、専門職としての能力の習熟が求められています。(公社)日本栄養士会の生涯教育制度では、基本研修により管理栄養士・栄養士としてのミニマムスタンダードを身につけ、実務研修では、専門とする分野に特化される知識や技術の習得を目指しています。

そこで、公衆栄養分野に求められているテーマを取り上げ、基本研修と実務研修を開催します。

主 催 (公社)日本栄養士会公衆衛生事業部
共 催 株式会社 JTB コーポレートセールス
日 時 平成 29 年 10 月 28 日(土) 11:00~16:40
会 場 東京家政学院大学(東京都千代田区三番町 22 番地)
対 象 国、都道府県、市区町村の行政機関に勤務する管理栄養士・栄養士
参加定員 50 名
参加費 6,000 円(税込) (日本栄養士会会員割引価格 3,000 円(税込))
単 位 生涯教育 基本研修 4-4「栄養診断」 演習(必須) 1 単位
実務研修 P47-106「食育の実践」 講義 1 単位

内 容

10:30~11:00 受 付

11:00~11:10 開会挨拶・オリエンテーション

11:10~13:10 **■実務研修** ※農林水産省「和食文化普及推進委託事業」の一環として実施します。
テーマ「和食を切り口とした子育て世代の地域を通じた食育推進」

日本の伝統的な食文化である「和食」の価値が世界的に認められ、平成 25 年ユネスコ無形文化遺産に登録されました。地域に根付く郷土食等の伝統を守り、その貴重な食文化を末永く継承していくためには、自身の生活スタイルが変わる子育て世代の食生活シーンに和食を取り入れることが重要となっています。そこで、行政栄養士が行っている食育活動の現状と課題を共有し、これからの和食の推進について考えます。

講師 東京家政学院大学 教授 酒井 治子

コーディネーター (公社)日本栄養士会公衆衛生事業部企画運営委員長 阿部 絹子

(11:10~11:50) 1) 講義(40分) 一家庭の健康を支える「和食」を未来につなぐ(仮) 一

(11:50~13:10) 2) ランチョン・グループ演習(80分) 一食育活動に和食の要素を取り入れるために一

13:10~13:30 休憩(20分)

13:30~16:40 **■基本研修(演習)**

テーマ「公衆栄養の視点から栄養ケアプロセスを活用するために」

公衆衛生分野の栄養・食生活施策においては、地域の健康課題を把握し、その背景にある食生活や栄養に関する問題をアセスメントし、健康課題の要因とターゲットを明確にすることにより、成果の見える公衆栄養活動を展開することが重要です。これは、栄養ケアプロセスを理解し、公衆栄養の視点から活用することが必要になります。そこで、地域に暮らす人々の健康・栄養・食をマネジメントするために、行政栄養士が日常業務の中で栄養ケアプロセスを活用することを目指し、演習を通じて、参加者と意見交換し協議しながら学びます。

講師 女子栄養大学准教授 林 芙美

事例提供 (公社)日本栄養士会公衆衛生事業部企画運営委員 堀 寛恵・大石 由美子

(13:30~15:00) 1) 演習 I(90分) 一地域に暮らす人々の健康・栄養・食をマネジメントする一

(15:00~15:10) 休憩(10分)

(15:10~16:40) 2) 演習 II(90分) 一地域の健康課題を解決に向けた栄養ケアプロセスを活用する一

3) まとめ

申込締切 平成 29 年 10 月 13 日（金） ※但し、定員になり次第締め切ります。

申込方法 （公社）日本栄養士会ホームページ <http://www.dietitian.or.jp/>「研修会」より、お申し込みください。WEB でのお申し込みができない方は、返信用封筒を添えて（長 3 封筒、82 円切手貼付、送付先を明記）下記へお申し込みください。確認後、受講票・参加費等の払込票を送付いたします。また、メールにてご連絡をさせていただく場合がありますので、添付ファイルの受け取れるメールアドレスを必ずご記載ください。

※参加費は、本会指定の銀行振込またはコンビニ支払とさせていただきます。（当日現金での受け渡しは致しかねます。）また、その際に発生する振込手数料についてもご負担願います。

※請求書、領収書が必要な場合は、「連絡事項」に記載してください。また宛名、但し書、日付等、指定がある場合は併せて記載してください。記載のない場合は発行日の日付で「研修会参加費用」として申込名での発行となります。

※領収書の発行には振込控えが必要となります。お振り込み後、ホームページより「領収書発行依頼書」をダウンロードしていただき、郵送にてお申し込みください。領収書は入金の確認が取れ次第、郵送いたします。研修会当日の領収書発行はお受けいたしかねます。

※受講票発送後のキャンセルはお受けできませんので、請求された金額をお振り込みください。

※既納の参加費等につきましては、原則としてお返しいたしません。

※お振込は、可能な限り事前支払いをお願いいたします。

申込み先 （公社）日本栄養士会公衆衛生事業部（担当：塩川）
〒105-0004 東京都港区新橋 5-13-5 新橋 MCV ビル 6 階
TEL 03-5425-6555 FAX 03-5425-6554

.....キ.....リ.....ト.....リ.....線.....

[平成 29 年度 公衆衛生事業部「基本研修・実務研修」]申込書

ふりがな 氏名	所属栄養士会名：		<input type="checkbox"/> 非会員
	会員 No.		
現住所	〒 TEL — —		
E-mail	@		
勤務先			
勤務先所在地	〒 TEL — —		
備考			
連絡事項	請求書[要・不要] 宛名他： 領収書[要・不要] 宛名他： その他連絡事項：		